

令和4年度協議会事業の国補助金活用(事後評価)について

今年度実施した移動実態の把握に関する調査事業は、国の「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」を活用して実施しました。

地域公共交通確保維持事業による支援を受けた事業については、地域公共交通確保維持改善事業実施要領において、協議会自らによる事業の実施状況の確認及び評価を行い、この評価の結果を地方運輸局に報告するとされていますので、本事業評価(自己評価)をとりまとめました。

【本協議会が実施した補助事業概要】

- ・令和5年度の地域公共交通計画策定に向け、高岡市内の移動実態の把握に関する調査を実施

【事業内容】

○地域現況の整理

- ・市総合交通戦略や立地適正化計画等の上位計画との整合性を図りながら、市内の地理的条件や公共交通の実態を整理

○地域公共交通におけるニーズ等の把握

- ・アンケート調査の実施

○ビッグデータを活用した交通流動分析

- ・KDDIのデータを活用し、市民の移動実態や市総合交通戦略上にある駅・バス停圏域と実際の移動範囲がどの程度一致しているのかを確認

【事業評価(自己評価)】 別紙のとおり